

優良業者育成業界自主基準



一般社団法人 全国食品リサイクル連合会
(令和6年3月版)

1 優良業者育成業界自主基準とは

一般社団法人全国食品リサイクル連合会が業界自主基準を制定し、食品リサイクル業者の育成やレベルアップを目指す

2 情報公開

食品リサイクル現場の情報公開項目を設定し、ネット上で情報公開する。

3 法令順守

不法投棄や不適正処理が行われないよう、食品リサイクル業者の遵法的な業務を確保し、信頼される食品リサイクル事業を目指す。(廃棄物処理法、食品リサイクル法、改正肥料取締法、飼料安全法、その他関連法を抽出)

4 排出事業者との関係づくり

排出事業者との緊密な連携とコミュニケーション方法を明記する。

5 農林漁業者との関係づくり

生産した製品の利用拡大を目指すため、農林漁業者との緊密な連携とコミュニケーション方法を明記する。

6 一般消費者との関係づくり

農林漁業者が生産した製品について、ループ先の食品関連事業者による販売、農林漁業者による直接販売など、消費者との接点を導くための手法を明記する。

7 周辺住民との関係づくり

施設見学会の実施や、地域住民との交流などを明記する。

8 国や地方行政と関係づくり

地域循環を促進するため、国、地方農政局、地元廃棄物行政等との連携事業を促し、その手法や指針を明記する。

9 再生利用品の品質向上と利用の拡大

大学等との共同研究や第三者機関によるF R認証やエコフィールド認証など品質向上と利用拡大に積極的に取り組む。

10 人材育成

経営者及び処理業従事者の社内教育（各種資格検定の習得）や取引先との勉強会の推進など、社内の人材育成活動事例を公開し、高齢者や身体障害者などの雇用も推進していく。

11 食品廃棄物の不正転売防止ガイドラインへの対応

食品廃棄物不正転売ガイドライン（農林水産省食料産業局バイオマス循環資源課食品産業対策室 環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部企画課リサイクル推進室（平成 29 年 1 月策定））を順守し、排出事業者と適正価格で受託するための協議を行う。